

円相場の足取り その513

りそな銀行 総合資金部 市場トレーディング室

20年 6月	AM9:00	円 最高値	円 最安値	PM5:00	当社 ドル 仲値	仲値の 前日比	当社 ユーロ 仲値	主要事項
1日	107.71-72	107.49	107.85	107.52-53	107.75	0.22	119.87	米国で白人警察官による黒人暴行死への抗議活動拡大によりドル売り優勢。ドル円は小幅下落。
2日	107.55-57	107.52	107.83	107.78-79	107.58	-0.17	119.79	各国での経済活動再開への期待感や米中対立懸念の後退から、ドル円は堅調に推移。
3日	108.82-84	108.42	108.84	108.74-75	108.72	1.14	121.71	経済活動再開期待を背景にリスク選好の流れ。ドル円は約2ヶ月ぶりの高値圏に突入。
4日	108.99-00	108.80	109.15	109.06-08	108.88	0.16	122.16	原油高によりリスク選好の流れが継続。ドル円は堅調な値動きで109円台に乗せた。
5日	109.14-15	109.05	109.43	109.37-38	109.10	0.22	123.72	ECB理事会での予想を上回る追加緩和策決定を受けて、景気回復期待が高まるとドル円は上昇。
8日	109.61-63	109.37	109.69	109.48-50	109.48	0.38	123.77	先週のリスク選好の流れが一服。巻き戻しが入りドル円はやや軟調に推移。
9日	108.40-42	107.80	108.54	107.92-93	108.08	-1.40	122.18	FOMCでイールドカーブコントロール導入が議論されるとの思惑からドル売りが入り、ドル円は下落。
10日	107.79-80	107.29	107.87	107.33-35	107.79	-0.29	122.29	FOMCの結果発表を控え、緩和策への期待からドル売り優勢。ドル円は軟化。
11日	106.99-01	106.90	107.23	106.93-95	107.01	-0.78	121.83	FOMCでのゼロ金利政策長期化の見通しを受けて、ドル円は107円を割り込んだ。
12日	106.80-81	106.59	107.33	107.20-22	106.69	-0.32	120.40	ドル円はリスク回避の流れを引き継ぎ106円59銭まで下落するも、米長期金利や日経平均株価の上昇につれて反発。
15日	107.31-33	107.00	107.56	107.35-36	107.24	0.55	120.70	中国での新型肺炎第2波への警戒感の高まりから、ドル円は一時107円ちょうどまで下落。
16日	107.48-49	107.24	107.63	107.32-33	107.32	0.08	121.65	米政府がインフラ投資を検討との報道や新型肺炎第2波への懸念など強弱材料が混在する中、ドル円は揉み合った。
17日	107.39-41	107.17	107.43	107.34-36	107.35	0.03	120.98	中印軍事衝突、朝鮮半島情勢悪化など地政学リスクの高まりから、ドル円は上値重く推移。
18日	106.87-88	106.70	107.05	106.96-98	106.78	-0.57	120.07	米国や中国での新型肺炎第2波懸念により、ドル円は上値重く106円台後半で推移。
19日	107.00-01	106.79	107.05	106.96-97	106.95	0.17	119.84	目新しい材料なく、ドル円は106円台後半で小動き。
22日	106.83-85	106.76	107.00	106.96-97	106.80	-0.15	119.46	新型肺炎再拡大への懸念が燻り続けており、ドル円は動意なく小幅に推移。
23日	106.89-90	106.74	107.22	107.09-11	106.96	0.16	120.54	ナバロ米大統領補佐官の発言による米中関係悪化懸念からドル円は下落したが、本人含む関係者が発言を否定したことで反発。
24日	106.41-43	106.39	106.64	106.59-61	106.56	-0.40	120.63	大手通信会社によるレパトリ観測から、ドル円は上値重く安値圏で揉み合い。
25日	107.02-03	107.02	107.25	107.10-11	107.05	0.49	120.43	材料に乏しく、ドル円は小幅なレンジでの推移にとどまった。
26日	107.15-16	106.95	107.23	106.98-99	107.14	0.09	120.16	経済活動再開期待と新型肺炎再拡大懸念が入り混じる中、円買いがやや優勢となった。
29日	107.22-24	107.04	107.38	107.19-20	107.24	0.10	120.43	米国を中心に新型肺炎が再拡大していることや月末のドル売り需要により、ドル円はやや軟化。
30日	107.58-59	107.55	107.79	107.72-73	107.74	0.50	121.10	経済回復期待から日経平均株価が上昇し、ドル円も小幅に上昇。

ドル円

月中円最高値 106.39 (24日)  
 月中円最安値 109.69 (8日)  
 ドル仲値月平均 107.56  
 ユーロ仲値月平均 121.08

\*円最高値、円最安値は日銀公表値に準じております。

\*当社仲値は第一公示相場に準じております。

\*当社仲値以外の当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とに関わらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。